

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用情報	感染症(PT)	出典	概要
												デング熱	ProMED-mail20071001.3237	2007年9月30日、中国保健当局はFujian省Putian市で39例のデング熱症例が確定されたと発表した。ベトナムでは当局の発表によると、2007年のデング熱発生率は2006年の50%以上増加した。2007年9月24日時点で約68000名が感染し、内80名が死亡した。パキスタンでは2007年9月26日、Karachiで新たに22名のデング熱症例が報告された。ラテンアメリカとカリブ海諸国ではデング熱の最悪のアウトブレイクが起こっている。
												デング熱	YAHOO!ニュース 2007年10月14日	台湾南部でデング熱が流行している。台南市当局によると2007年10月13日までに市内で511人の感染者が確認された。隣接する高雄市でも2つの区で集団感染が発生しており、感染の広がりは過去最大規模である。行政と軍が協力して大規模な蚊の撲滅作戦を展開する方針である。
												日本脳炎	Epidemiol Infect 2007; 135: 974-977	2004年11月から2005年2月にかけて、日本の西部に位置する広島県の野生インシジから血清25検体を採取した。日本脳炎ウイルス(JEV)に対する抗体検査をIgMキャプチャー及びIgG酵素免疫測定法(ELISA)、並びにブラーク減少中和試験により行った。17検体(68%)がJEV中和抗体陽性だった。中和抗体陽性検体は全てIgG-ELISA陽性だった。1検体はIgMも陽性だった。約70%の野生インシジが抗JEV抗体陽性であることが示され、この地域のJEV感染サイクルに関与している可能性が提示された。
												ウエストナイルウイルス	The New York Times 2007年7月26日	米国におけるウエストナイルウイルス症例数は1年前の約4倍であり、大流行がある可能性があると政府研究者が報告している。昨年は米国で4,289症例が報告され、この中には1,495例の脳症が含まれ、177人が死亡した。今年にはこれまで122症例が報告され、カリフォルニア州と南北ダコタ州で最も多いが、昨年の同時期は33例のみであった。今年は既に脳症が42例および死亡が3例ある。